

【P19】 高齢者のダイエットサプリメント

に対するリテラシーの探索的分析

◎ 岳 夏, 白肌 邦生 北陸先端科学技術大学院大学

1.研究目的と背景

研究目的:
高齢者のダイエットサプリの購入と服用とリテラシーはどのような関係を持っているか探究.

大人のカロリミットの効果と口コミ



ダイエット
サプリ



口コミを、消費者がリテラシーを用いて目標達成に挑んだ自己評価として認識。語の共起構造を分析することでどのようなリテラシーを用いたかを考察。

データセット：T.M. Community社ダイエットカフェ内口コミ

使用ツール：KH Coder

- 語の最小出現数は3に設定
- 抽出品詞：名詞・サ変名詞・固有名詞・組織名・人名・名詞B・C

クチコミ総数：160,118件

ダイエットサプリ
口コミ数：4,019件

口コミに頻出した語同士の関係を分析(共起ネットワーク)

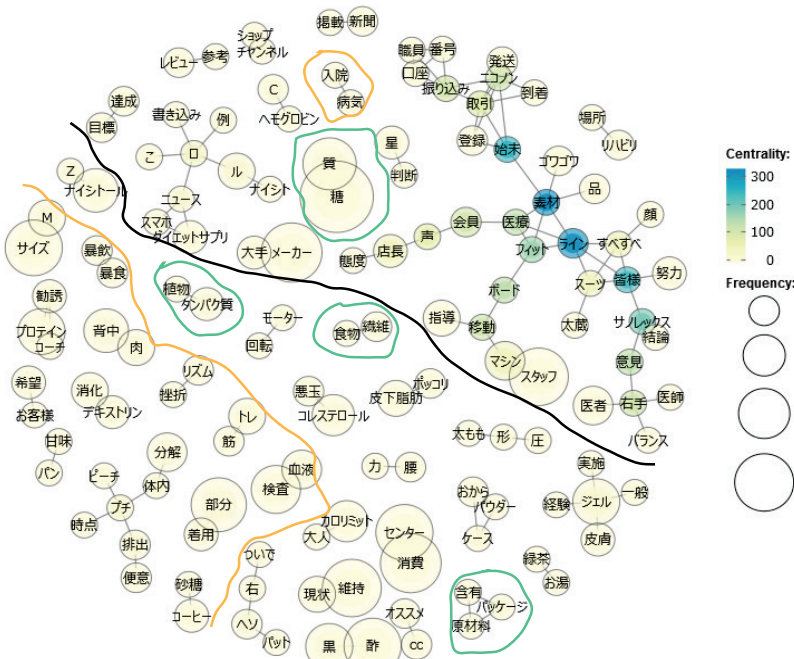
60歳以上口コミ数：585件
(F:415/M:170件)

リテラシー (Jae & Delvecchio, 2004) :

自分の目標を達成するために知識・情報を駆使すること

食品リテラシー (大森・金子, 2021)
食品を食べる能力としての保有知識・スキル等

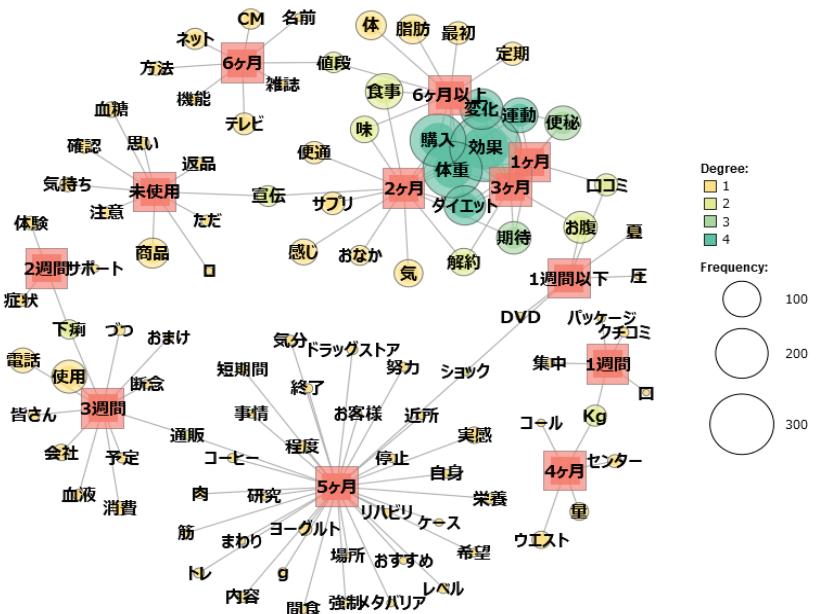
消費者リテラシー (Himmelweit, 2014)
自分に合っている商品を購入する能力



高齢者が企業から得たダイエットサプリの「知識」:

食品の栄養成分および機能性 / 摂取量, 一日の服用頻度 / 服用者の健康情報 / 商品品質および価格 / 商品の購入チャンネル

例; なんとか痩せたくて、それも楽しくて痩せたくて、ネットで知った---を購入。(近所の美容外科で500円) まさに無類の食いしん坊の私ですが、食欲を抑える効果は実感しました。ただし皆様のご意見にも多数見受けられます様に、続けているうち次第に効き目が無くなることも事実で、飲み始めからその後(1か月位)の食欲には雲泥の差がありました。1か月で集中的にザックリ5kg落とし⇒あとは自分の必要や食欲に応じて飲用しながら体重管理。(中略)---には耐性が出来てしまう様だし、お金もかかる。痩せたり太ったり・・・これは薬が有っても無くても同じなら、薬に頼らず自分の頑張りに期待して努力するしかないのかな・・・と・・・アッ! でもこのサイトで「イイの」を探します (*^^)V



まとめ: 高齢消費者は、企業からの宣伝から得た知識とともに、自らの製品使用を通じて多面的なリテラシーを開発。

- 一ヶ月以内: 単一の情報収集チャンネル / 商品の消費知識 / 個人的な健康状態 / 他人の経験など
- 4ヶ月以上: 健康状況 / 服用体験 / 反復観察
- 6ヶ月: 服用の購入チャンネルの選択

高齢消費者のリテラシー

知識	商品の消費知識, 商品の選択・購入・服用の知識, 自分の反復服用の体験, 他人のクチコミ・コンテンツ
スキル	個人健康状況の判明, 情報チャンネルの選択, 購入チャンネルの選定, 服用効果の観察
反復学習	自分の反復服用・観察, その他の消費者の評価とストーリーのリーディングとラーニング

- 引用文献:
- Chen, Y., & Tussyadiah, I. P. (2021). Service failure in peer-to-peer accommodation. *Annals of Tourism Research*, 88, 103156. <https://doi.org/10.1016/j.annals.2021.103156>
 - JAE, H., & DELVECCHIO, D. (2004). Decision Making by Low-Literacy Consumers in the Presence of Point-of-Purchase Information. *Journal of Consumer Affairs*, 38(2), 342-354.
 - Himmelweit, S. M. (2014). Consumer literacy. *International Journal of Market Research*, 56(6), 709-716. <https://doi.org/10.2501/IJMR-2014-051>
 - Tussyadiah, I. P., & Zach, F. (2017). Identifying salient attributes of peer-to-peer accommodation experience. *Journal of Travel and Tourism Marketing*, 34(5), 636-652.
 - 大森桂, & 金子佳代子. (2021). フードリテラシー (Food Literacy) に関する研究の国際的動向. *日本家政学会誌*, 72(4), 206-217.